

“金融新時代のベストパートナーバンクを目指して”

経済・社会構造の変革が進むなか、お客様の金融行動が多様化し、金融行政においても自己資本比率規制（バーゼルⅡ）、金融商品取引法等の枠組みがスタートするなど、当行を取り巻く経営環境は新たな時代（金融新時代）を迎えています。

当行は、金融新時代において、お客様、地域の皆様、株主の皆様から一層の信頼をいただき、さらに強固な経営基盤を構築していくため「第10次中期経営計画」を推進しています。

●第10次中期経営計画：計画期間 平成20年4月1日～平成23年3月31日（3年間）

金融新時代のベストパートナーバンク

目指す姿

「第10次中期経営計画」では、当行がお客様にとって必要な存在であり続け、かつ、変化に迅速・柔軟に対応しビジネスチャンスを獲得していくための、目指すべき銀行像として「金融新時代のベストパートナーバンク」を掲げ、諸施策に取り組んでまいります。

●目指す銀行像を実現するための取り組み＜信頼向上への3つのC＞

Consultation ⇒ 相談力向上：お客様のニーズの的確な把握とアドバイスを実践いたします。

Convenience ⇒ 利便性向上：お客様の視点に立った利便性を追求いたします。

Compliance ⇒ コンプライアンスの徹底：法令等遵守徹底による信頼度の向上を図ります。

基本目標

連結収益力の強化

経営管理態勢の高度化

経営資源の増強

変化に迅速・柔軟に対応し持続した成長を図り、「金融新時代のベストパートナーバンク」を実現するため、「連結収益力の強化」「経営管理態勢の高度化」「経営資源の増強」の3つを基本目標に設定しました。また、お客様からの信頼向上に向け、コンプライアンスの徹底を図るほか、お客様への説明・情報提供・サポートおよび情報管理に向けた的確な態勢を整備してまいります。